

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度RI会長

K.R.ラビンドラン



第2780地区
大磯ロータリークラブ



1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内 TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル

TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 河本 親秀

会長エレクト 百瀬 恵美子

幹事 大藤 勉

第2366回

例会

平成28年3月31日 No.34

■司会：田中 敏治

■点鐘：河本 親秀

■合唱：それこそロータリー

◇プログラム ・4月7日：通常例会、理事会、創立49年を振り返って ・4月17日：地区研修協議会

◇出席報告	例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率	◇欠席者(7名)
2366回	16(13)	6	46.15%	—	—	小林、宮澤、石山、原、太田野田、百瀬さん	
2364回	16(14)	8	57.14%	1	64.29%	◇メイクアップ(1名) 大藤さん	

◇会長報告

河本親秀会長

4月17日の地区研修協議会において昨年度のロータリー財団寄付の表彰があり大磯クラブは次の表彰を受けます

1. 年次寄付一人当たり上位3クラブ

- 1位 茅ヶ崎RC
- 2位 秦野名水RC
- 3位 大磯RC

2. 100%「財団の友」：2015年6月30日現在の会員数に基づき、総ての正会員が年度内に個人別に年次プログラム基金に100ドル以上の寄付を行い、一人当たり平均100ドル以上達成のクラブに授与

2. 「Every Rotarian Every Year」：2015年6月30日現在の会員数に基づき、総ての会員が年次プログラムへいくらかの寄付をし、一人当たり平均100ドル以上を達成したクラブに授与



この表彰は地区研修協議会閉会式の時に行われます。代表として守屋紀忠直前会長に登壇をお願いします。

◇幹事報告 回覧

1. 4月ロータリーレートは1ドル116円に決まりました。
2. 米山記念奨学会から特別寄付金に関するアンケートの結果が届いています。
3. 米山梅吉記念館から館報

27号が届いています。また4月23日に春季例祭が行われるので参加のお誘いが来ています。

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

守屋紀忠さん

・河本親秀さん：斎藤ドクター急病欠席で臨時卓話します。お聞き苦しいでしょうが、よろしくお願ひします。

・田中敏治さん：皆さん、こんにちは。本日も宜



しくお願い致します。河本会長、卓話宜しくお願い致します。

◇ 卓 話

◆◆◆ 共通する会社の経営理念と

ロータリーの理念◆◆◆

河本親秀さん



日本経済新聞の「私の履歴書」 蘭3月の1ヶ月間、アイリスオーヤマ社長大山健太郎氏の履歴書が掲載されました。その中で「本来会社は従業員のためである」。営業利益の4%をリーダー職の社員に決算賞与を出しておられると明快に書いておられるところに触発されて、大磯に本社を置き私が1992年まで働いていたジョンソン(株)の経営理念=私たちの信条=を思い出しました。ジョンソン本社は1886年創業=米国ウイスコンシン州ラシン市(ポール・ハリス生誕の地)にフローリング(床材)販売会社として創立、数年後、床材手入れ用ワックス・クリーナーの会社に変身、今もジョンソンワックスという呼び名で親しまれています。=日本には1962年にケントク(株)から株式を譲り受け操業しました。全世界50カ国以上に支社があるグローバルな会社でありながら今も同族経営を続けています。

ジョンソン社が世界のジョンソン社共通の経営理念を策定したのが1977年「私たちの信条」"This We Believe"です。第1条に：ジョンソン社の活力の根源は社員にあることを確信する。とあります。アイリスオーヤマさんの特別賞与に当たるものに利益分配金制度があり、これは1917年から今日も実施されています。これは毎期末の税引き前利益から正味資産への10%(税引後)を差し引いた残額の25%を全社

員の勤続年数(最高10年)と職務区分に基づき分配されます。このような制度を取り入れている会社は非常に少ないと思います。大山氏もオオヤマ流のユニークな経営は同族会社だからこそ出来る事だと言っています。

以下にアイリスオーヤマ(株)とジョンソンの経営理念をご参考に掲載しましたので一読下されば幸いです。

下記はアイリスオーヤマ株式会社のホームページからコピーした企業理念です。

1. 会社の目的は永遠に存続すること。
いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立すること。
2. 健全な成長を続けることにより社会貢献し、利益の還元と循環を図る。
3. 働く社員にとって良い会社を目指し、会社が良くなると社員が良くなり、社員が良くなると会社が良くなる仕組みづくり。
4. 顧客の創造なくして企業の発展はない。生活提案型企業として市場を創造する。
5. 常に高い志を持ち、常に未完成であることを認識し、革新成長する生命力に満ちた組織体をつくる。
以上

1977年に設定されたジョンソン社の世界共通の経営理念は下記の通りです。

前 文：J社は社員、株主、消費者、取引先及び社会に対する経営責任を遂行し、事業の発展につとめ、日本の経済・社会ひいては国際社会の発展に貢献することを経営の基本理念とし、日本の社会におけるモデル企業を目指す。

社 員：J社の活力の根源は社員にあることを確信する

- ・社員各個人の権利と威信を尊重し、働き甲斐のある職場と安定した生活を確保する。
- ・社員の共通目標の理解のもとに、参画意識が高まり、相互信頼が深まるよう努める。
- ・社員と家族の健康と安全に留意し、社員各個人の

能力開発を援助すると共に、社員の生き甲斐を満たす環境作りに努める

消費者：J社は消費者指向のマーケティングに徹し、長期に渡って消費者の信頼と支持を得るよう努める。

- ・消費者のより豊かな生活に貢献する安全で優れた製品のみを開発、製造及び販売する。
- ・消費者に適切な情報を提供すると共に、消費者の意向を積極的に取り入れるよう努める。

事業：J社の永続的な発展は、健全な事業活動と社会的責任の遂行によってもたらされることを信ずる。

- ・会社の永続的な発展に必要な利益を確保する。
- ・会社の事業活動は健全で公正な態度で行い、取引先との共存共栄を計る。
- ・常に企業環境の変化に対応できる経営の弾力性を維持し、事業の発展を計る。
- ・企業利益の一定割合を社会の公益増進に役立てると共に、株主に適正な配当を維持する。

社会：J社はその諸活動を通じて社会の公益増進に寄与するよう努める。

- ・公益の増進に寄与するに当たっては地域社会への貢献を優先する。
- ・地域社会との良好な関係を維持するよう努め、安全に留意し、環境を損なうことのないよう配慮する。
- ・教育・文化の向上、社会の発展に役立つ活動を積極的に支援する。
- ・大局的に公正な判断が得られるよう、優れた人材を社外重役に招く。
- ・国の法令や規則を遵守し、伝統を守って立派な法人市民として行動する。

国際社会：J社は各国関連企業との間に長年にわたって培われた連帯精神を強め、世界各国との国際相互理解を深めるよう努める。

- ・知識・技術及び人的国際交流を通じてJ社並びに関連会社の発展を計る。
- ・国際的な相互理解を深めるプログラムを推進し、国際社会及び日本社会の向上発展に貢献する。

以上

河本がJ社の経営理念にヒントを得て1997年につくったロータリークラブの信条

- ・ロータリークラブの活力の根源はロータリアンに

あると確信する。

- ・ロータリークラブは地域社会の真のニーズの探求、ニーズへの貢献に徹し、長期に渡って地域社会の信頼と支持を得るよう努める。

- ・ロータリークラブの永続的な発展は、ロータリアンが健全で品位ある諸活動を通じて社会に奉仕することによってもたらされる事を信ずる。

- ・ロータリークラブはその奉仕諸活動を通じて地域社会の発展、教育・福祉・文化の増進に寄与するよう努める。

- ・ロータリークラブは世界各国のロータリークラブと友好・親善を深め、国際間の相互理解と平和を増進するよう努める。

以上

皆さんも創ってみられては如何ですか？